

## 資料 1

# 財政健全化に向けた今後の課題

## — 進捗状況と今後の見通し —

### ア 継続した事務事業の見直し

・経常収支比率80%台を目指し、経常経費、事務経費の削減を図るべく、各費目ごとに1割～2割の削減目標を設定し、厳格な予算の執行管理を継続して実施中。・経常収支比率が改善(H20…96.0%、H19…99.2%)

### イ ごみの減量化推進への取り組み

・ごみの減量化に向け、ごみ処理有料化実施について、H21.4月に廃棄物減量等推進審議会より答申。・H21.3月及び4月には住民報告会を開催。現在、ごみ処理有料化の実施要領について検討中。

### ウ 公債費の抑制

・既発債を低利なものに借換し、公債費負担の平準化と、総額抑制を実施中。  
・公債費総額が減少、実質公債費比率が改善(H20…11.1%、H19…12.1%)

### エ 積極的な収入確保に関する取り組み

・町有財産の売り払いについては、プロジェクトチームを設置し、全庁体制で、現在協議中。  
・自主財源確保のため、平群町に対するふるさと納税制度寄附金の募集、PR実施中。

### オ 町有施設の統廃合

・施設の老朽化や稼働率、住民ニーズなど現状を多角度から全体評価し、計画的な統廃合、整備を進めます。  
・施設の耐震化や改修などの整備の計画的な実施に向け、検討、協議を実施中。

### カ イベント開催の検証

・一部イベントの統合を行い、H20、H21予算で実施経費を削減し、安価な経費でのイベント実施の具体化。

### キ し尿処理行政の検証

・委託経費の削減に向け交渉を実施し、処理費がH19比較で、H20で5,000円/t、H21で9,000円/tの軽減を実現。処理施設は、民間活力の導入も視野に入れ、今後の検討課題として協議中。

### ク 企業誘致

・都市計画マスタープランにおいて知的集約型産業拠点として、町北部の国道168号平群バイパス沿線の上庄・梨本地区を位置づけ、無公害型の環境に優しい優良企業を誘致し、地域産業の基盤強化と雇用の場の確保を図ります。・対象地区の地元説明、及び地権者説明を実施し、引き続き調整を進めていきます。

### ケ 国道168バイパス沿線の市街化区域への編入

・県において原案が作成され、国、及び関係機関との協議が始まっています。  
・町としては、地区計画の導入を図るために地区計画整備方針の案を作成中。  
・対象区域の住民説明会の実施を予定しています。

### コ 土地開発公社の経営健全化

・土地開発公社経営健全化計画に基づき、H17～H19で供用済み用地、H20～平群駅周辺整備事業用地などの未供用地について順次買い戻しを実施し、公社債務の減少に努め、H21中に、H22からの新たな経営健全化計画の作成。

## 各種事業の進捗状況について

### ① 平群駅周辺整備事業

・H21に仮換地指定を行い、駅へのアクセス道路の確保と駅前広場の整備をH24中の完成を目指し取り組みを実施中。H21.5月に住民説明会を開催し、事業の説明を行いました。

### ② 平群町立小学校再編成

・H19に小学校適正規模検討委員会からの提言を受け、H20小学校再編成検討委員会を設置し、協議、検討を行い、H21.6月に答申を受けました。現在は、答申内容を受け、具体的なアクションプランの策定に取り組んでいます。

### ③ 下水道事業

・現在の認可区域の整備、供用開始を順次進め、供用開始地域の普及率、水洗化率の向上に努めています。  
・H22末までに、国道バイパスの沿線や、集中浄化槽処理地域を事業計画区域への編入、拡大に向け、自治会への説明、接続協議を実施中。

### ④ 平城遷都1300年記念事業

・2010年の幕開けとして、カウントダウンオープニング事業が信貴山で開催されます。  
・2010年4月25日、実行委員会主催の「へぐり時代祭り」開催予定。道の駅くまがしステーションを拠点に時代行列をはじめとし、ステージイベントやフリーマーケット、収穫体験等の企画を予定。  
・本イベントを実施することにより平群町を全国にPRし、町の活性化に繋がっていきます。